

たかねざわ

議会だより

4

April 2025
No172

2025 春
希望

Contents



- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 第430回定例会…………… 2 | <input type="checkbox"/> ちょっとブレイク…………… 13 |
| <input type="checkbox"/> 令和7年度予算…………… 4 | <input type="checkbox"/> 一般質問…………… 14 |
| <input type="checkbox"/> 常任委員会審査…………… 8 | <input type="checkbox"/> たかこう生と議員とのカフェ・ |
| <input type="checkbox"/> 常任委員会日常調査中間報告… 10 | ド・ギカイ…………… 20 |
| <input type="checkbox"/> 全員協議会…………… 12 | <input type="checkbox"/> 突撃インタビュー 小川智也さん… 24 |

表紙作成
高根沢高校美術部

町の貯金と借金（令和7年度末）の見込額

基金（貯金）		地方債（借金）	
財政調整基金	8億2996万円	総務	45億9198万円
減債基金	6億7371万円	民生	1億円
都市計画施設整備基金	6億8020万円	衛生	175万円
庁舎整備基金	18億5277万円	農林水産業	2億9285万円
学校施設整備基金	9億3110万円	商工	9000万円
土地改良事業基金	1億14万円	土木	4億1501万円
企業立地促進基金	1億円	消防	4億7387万円
国際交流推進基金	2524万円	教育	12億9551万円
その他5基金	2363万円	災害復旧	678万円
合計	52億1680万円	水道事業	1億9013万円
		下水道事業	36億1080万円
		合計	110億6872万円

議員のここチェック

Q 町の基金（貯金）や地方債（借金）って私たちの家庭に例えるとどうなっているの？

A・貯金は町民一人当たり18万1732円
・借金は町民一人当たり38万5589円

※町の人口は、令和7年3月1日現在で28,706人。
貯金および借金は、令和7年度末見込み額の計算です。
地方債の元利償還金の一部は、交付税措置となりますので、実質的な負担は少なくなります。

町の家計（財政）に関心持ってくれたかな？



※表中の金額は、1万円未満を切り捨てているため、合計欄が一致しません。

※総務債には臨時財政対策債（37億8370万円）が含まれています。臨時財政対策債は、国が後年度の地方交付税で全額措置することになっていますが、地方債の返済は必要となることから、減債基金などに一定程度の残高を確保しておく必要があります。

【決議の要旨】

令和7年3月14日、森弘子議員を代表とする議員8名は、横須賀忠利議員に対する議員辞職勧告決議案を提出し、賛成多数で可決されました。

横須賀議員に議員辞職勧告

議員の資質に欠けるものです。審査会では、横須賀議員の行為は政治倫理基準に抵触すると判断し、辞職勧告が相当として、12月3日に議長に報告書を提出しました。

議長から横須賀議員に対し、議員辞職勧告を行おうとしたが、横須賀議員が拒否をしたため、文書による議員辞職勧告を郵送で行いました。

今回、横須賀議員の損害賠償請求の対象となった行為や審査会での行為、審査会委員に対する行為、議員辞職勧告を無視する行為は、町民の代表者である議員としてあるまじき行為であり、町議会に対する町民の信頼を失墜させた責任は極めて大きく、断じて許されるものではありません。よって、自らの意思により速やかに議員を辞職するよう強く勧告します。



政治倫理審査会



決議全文

令和7年度一般会計当初予算

町民が将来にわたって
住み続けられるまちづくりを

3月
定例会

原案全てを

第430回議会定例会のあらまし

定例会は、2月28日から3月14日までの15日間で開催しました。

議案等は、条例の制定および一部改正、令和6年度補正予算、令和7年度当初予算、工事請負契約の変更、陳情、議員発議のほか、最終日に追加提案を審議しました。

また、議員から動議が提出され、横須賀忠利議員に対する議員辞職勧告決議案が可決されました。

一般質問は5名が行いました。（関連記事P14～P19）

町長が表明！

令和7年度 町政運営基本方針（抜粋）

令和7年度は、これからの50年・100年を見据えたプロジェクトである、新庁舎および文化・スポーツ複合施設の整備事業を筆頭に積極的な投資を行ってまいります。
新庁舎等の実施設計と外構施設の設計を開始するとともに、町民広場内の解体工事に着手し、令和10年の完成に向けて、事業を進めていきます。
また、安定的な財源の確保のために、企業誘致を図り、令和12年度の方譲完了を目指して、新たな産業団地の整備を上高根沢地区に進めていきます。
さらに、「道の駅たかねざわ元気あつぷむら」の再生は不可欠であり、町が100%出資する株式会社を設立したことで、元気あつぷむらのポテンシャルを最大限に引き出してまいります。
令和7年度は、有備無患、すなわち、備えあれば憂いなしと申しますように、適正な財政規律を確保し、未来へ向けての積極的な投資を行い、町民の皆さまの幸福感が高まるまちづくりに取り組んでいきます。

町民の負託に応えた各議員の賛否！ 第430回定例会

上程された議案等（概要）	採 決 結 果										議 決 結 果	
	菅谷 英夫	小池 哲也	野口 昌宏	澤畑 宏之	加藤 章	齋藤 武男	横須賀 忠利	神林 秀治	森 弘子	野中 昭一		阿久津 信男
賛成：○ 反対：× 退場：退 議事進行のため採決に加わらず（議長）：－												
令和7年度 予算												
議案第18号 令和7年度高根沢町一般会計予算議決について（当初予算について議決を求めるもの）	○	×	○	○	－	○	○	○	○	○	○	原案可決
陳情												
受理番号20号 学校設備及び備品の整備・購入費用に関する陳情（第428回議会定例会で「継続審査」とし、第430回議会定例会のくらしづくり常任委員会で「不採択」にすべきものとした決定に対して）	×	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	不採択
決議（※）												
決議案第1号 横須賀忠利議員に対する議員辞職勧告決議について（横須賀議員に対し、議員として自らその責任を重く受け止め、自らの意思により速やかに議員辞職をするよう強く勧告するもの）	○	○	○	○	－	○	退	○	○	○	×	決議案可決

※決議とは、政治的効果をねらい、議会の意思を対外的に表明するために行われる議決のことをいいます。

全議案の採決結果は、こちらからご覧ください！



7年度の目玉事業に

町民の率直な声は！

令和7年度事業の中で、議員が特に注目した11の目玉事業をピックアップしました。その事業内容と議員のチェック、町民の皆さんの期待や感想、ご意見を掲載します。

安心・安全な暮らしの実現と
住み続けたいと思える
町づくりに向けて



雨水対策



都市再生整備計画事業費
2億800万円

近年の大雨に対する道路の雨水排水対策として、宝積寺駅東地区に雨水貯留槽を設置し、安全な道路通行を実現します。貯留槽上面を広場として整備し、賑わいのある空間を創出します。

議員のここチェック

Q 雨水貯留槽の内容は？

A 都市整備課長
駅東児童公園の地下に2000㎡程度の貯留槽を埋設し、上部は広場として整備する予定。また、宝積寺北区地内に貯留槽を設置するための設計を行う。

私もひとこと

宝積寺北区にお住まいの
くろお かずお
黒尾 一雄 さん

雨水対策されて、住みやすくなるのはとても嬉しいです。北区の道路は道幅が狭いので、子どもたちの安全を確保するため、歩道の整備も必要だと思います。雨水対策と道路の一体的な整備の必要性を感じています。

駅西整備



宝積寺西通り整備事業費
9575万円

宝積寺駅西第二地区を整備するため、都市計画道路未相続共有地の取得、所有権移転に関する業務を行います。

また、国道408号側の宝積寺駅西通りの道路用地の取得と物件補償をします。

議員のここチェック

Q 未相続地所有権移転業務の計画は？

A 都市整備課長
56名の共有地（未相続を含む）の権利者のうち、令和6年度に30名、7年度に90名、8年度に90名から同意を得る計画で、8年度中に完了するよう努めたい。

私もひとこと

予定地近くにお住まいの
しみず やすひろ
清水 康宏 さん

宝積寺西通り整備事業により、安全で住みやすい街づくりが進むことを期待します。利便性の向上や地域の活性化が図られ、誰もが快適に暮らせる環境が整うことを願っています。未来へつながる街づくりに期待します。

元気あっぷ



元気あっぷむら指定管理
委託事業費 5000万円

道の駅たかねざわ元気あっぷむらを、より効果的、魅力的に運営するため、指定管理者として町100%出資会社「株式会社元気あっぷ」に管理を委託します。

議員のここチェック

Q 指定管理委託事業費5000万円の根拠は？

A 産業課長
施設の管理運営に関する費用を8700万円と算定し、そこから利用料金等の収入見込み4700万円を引いた差額4000万円に、物価上昇分等を見込んで5000万円と算定した。

私もひとこと

元気あっぷむら
温泉の常連
かねだ やすお
金田 康夫 さん

元気あっぷむらは、食と健康の施設として誕生し町民の誇りです。近年、町外客向けなどに多額の投資をし、経営は思わしくありません。町民への特典制度などを復活し、町民のための施設にして欲しいと願っています。

農地保全



多面的機能支払交付金
広域化推進事業費
2億2000万円

農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を目的に、農村地域全体を対象とし、広域的な保全活動組織による活動を支援します。

議員のここチェック

農業従事者の高齢化、後継ぎの減少など、これまでの農業を維持する環境は厳しいものがあります。新たに立ち上げた町内41の農地保全会を中心に、農村環境を維持していく活動は、この町を守ることに繋がっていきます。

私もひとこと

農地保全会
運営委員会事務局の
わき
和氣 こるり さん

今年度から活動を開始する、高根沢町広域協定農地保全会の事務局を担当します。交付金活動の事務をサポートし有効活用することで、農村の持つ多面的機能を保全し、後世に引き継ぐことを目指します。

産業団地



産業団地整備事業費
2734万円

新たな雇用の創出や地域経済の活性化を図るため、上高根沢台の原地区での産業団地の整備に向けた測量等を行います。

議員のここチェック

Q 産業団地整備の整備面積は？

A 産業課長
12.8haを想定している。

Q 完成時期は？

A 産業課長
令和12年度を見込んでいる。

私もひとこと

台の原地区
自治会長
ひらの かずお
平野 和夫 さん

上高台の原地区に整備が進められ雇用が拡大することは、この地区にとっても町にとっても喜ばしいことだと思います。その反面、交通環境の悪化が懸念されますので、しっかりと対応して頂きたいと感じます。

感染症対策



任意予防接種事業費 1055万円

任意の予防接種について接種費用の一部を助成します。令和6年度から継続して、50歳以上の方を対象に「帯状疱疹」の予防接種費用の一部を助成します。

【実施内容】

- 子どものインフルエンザ、おたふくかぜ、成人の風しん、帯状疱疹（生・不活化）

議員のここチェック

帯状疱疹への助成は、今後定期接種となり、65歳へと移行しますが、令和7年度から5年間は50歳以上の方への助成が継続されます！

私もひとこと



帯状疱疹を2度も体験！
あおやま よしお
青山 義男 さん

私は今までに2度も帯状疱疹にかかり、そのたびに治るまでの2週間程は激痛に苦しんだ経験があります。
予防のためにワクチン接種代の補助が今後も5年間継続されることは、大変にありがたいと思います。

高齢者見守り



サンプル（蓄光シール）

高齢者等見守りシール交付事業費 10万円

認知症高齢者等が外出時に行方不明となった場合、早期に見守りシールを利用した連絡および連絡体制を整えます。

議員のここチェック

Q この事業は具体的にはどのようなシステムになるのか？

A 健康福祉課長

認知症高齢者等の衣服等にシールを貼っておき、スマホでシールのQRコードを読み取ると、伝言板のシステムにつながり、そこに書き込むと家族等に連絡が行くシステムになる。

私もひとこと



訪問介護をしています
(介護福祉士)
かすえ すえこ
主計 末子 さん

認知症を患う高齢者が行方不明になれば、家族は大変な思いをします。このシールにより、家族が連絡を受け取れるので、精神的な疲労が軽減されます。家族の介護負担が少しでも軽くなるよう期待しています。

ICT教育



ICT教育推進事業費 6043万円

タブレットパソコン、電子黒板、デジタル教材等を活用したICT教育を推進します。

【実施内容】

- 児童生徒用タブレットパソコン2,300台の更新、教職員用パソコン213台等の維持管理
- 校内ネットワーク等の維持管理、ICT支援員の巡回支援等

議員のここチェック

ICTは日々進化しています。お子さんたちが縦横無尽にICTを使いこなし、将来の夢の実現に向かって役立てて欲しいと思います。

私もひとこと



タブレットの活用をさらに
(保護者)
さと みえこ
佐藤 美恵子 さん

タブレットは授業での調べ物のほか、総合では通学路の写真撮影をして“どんな安全対策がなされているか”を調べる等、楽しく活用している様子が窺えます。持ち帰って宿題や自主学習にも活用させてほしいですね。

教育環境対策



熱中症対策事業費 770万円

熱中症対策のため、各小学校の屋内運動場に冷風機を導入します。

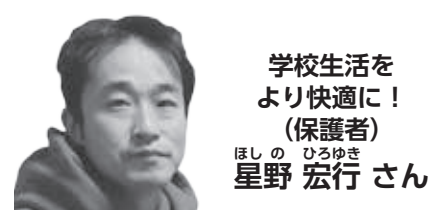
【実施内容】

- 小学校5校（設置済みの東小学校を除く、阿久津小・西小・中央小・北小・上高小）の体育館に計7台を設置。

議員のここチェック

令和6年度には、町内2校の中学校に計5台の冷風機が設置されました。少しでもお子さんたちの熱中症対策になれば嬉しいです！

私もひとこと



学校生活をより快適に！
(保護者)
ほし ひろふみ
星野 宏行 さん

年々夏の気温が上昇する中、中学校に続き小学校への冷風機導入を非常にありがたく思います。
冷風機の導入により、子どもたちがより安全に、精一杯授業や部活動などができることを心から願います。

脱炭素化



家庭向け脱炭素化普及促進事業費 480万円

住宅の脱炭素化と防災のため、家庭向けの自家消費型太陽光発電システムと蓄電池、断熱リフォーム、電気自動車等の購入費の一部を補助します。

【主な事業費と事業内容】

- 太陽光発電システム・蓄電池 各2万円/Kw（上限8万円）
- 断熱リフォーム 10万円以上の工事 工事費の20%（上限10万円）

議員のここチェック

電気自動車購入やその充電設備費も補助の対象となります！

私もひとこと



身近なところから協力を！
(税理士)
かとう みきこ
加藤 美琴子 さん

脱炭素化のために個人でできることは、毎日の小さな積み重ねです。しかし、リフォームや愛車の買換え等の節目の時に、一歩踏み出して、より脱炭素化社会に貢献するとき、私たちの税金が活かされるのは嬉しいですね。

障害者福祉



障害児養育療育推進事業費 500万円

新たに開設された民間の児童発達支援センターに、看護師を加配し、医療的ケア児に対し、より手厚いケアを行います。

【事業内容】

- 看護師の加配

議員のここチェック

令和7年4月に、町としては県内初になる児童発達支援センターがオープンしました。

看護師さんの加配を含め、さまざまな配慮が行き届いたすばらしい施設です。町内外の関係者からの期待は大変に大きい！

私もひとこと



ご期待に応えます！
児童発達支援センター
施設長
たにぐち かずひろ
谷口 一広 さん

栃木県で12番目の児童発達支援センターです。看護師を配置し医療的なケアが必要な児童の受け入れを行います。
地域の皆様および関係者の皆様の期待の大きさを感じています。皆様の期待に応えられるよう職員一同努めてまいります。

まちづくり常任委員会 審査報告

131億1千万円を審議！

新庁舎整備・都市整備等の予算を審査

議会に上程された24議案のうち7議案が当委員会に付託され審査が行われました

令和7年度 一般会計当初予算

主な歳入

- 町税（対前年比6.5%増）
43億4873万円
- 地方交付税（同7.5%増）
14億3000万円
- 国庫支出金（同48.8%増）
22億4593万円
- 県支出金（同22.1%増）
10億8526万円
- 繰入金（同26.3%増）
12億1478万円
- 町債（同626.0%増）
11億4710万円

主な歳出は予算特集（P4～7）に掲載

主な質疑

重点支援交付金の使途

Q 国庫支出金の重点支援地方交付金（推奨事業メニュー分）を充当する事業は何か？



さようなら、ありがとう、町民ホール

A 企画課長

新庁舎と文化スポーツ複合施設整備をするための解体事業に対する起債で、集約化・複合化事業と除却事業に分か

Q 町民広場内既存施設解体事業債の充当率や交付税措置は？

町民広場施設解体費用

A 企画課長
国が示したメニューの中から、子育て支援である学校給食費と保育園幼稚園副食費の減免分の財源とした。

れている。交付税措置の対象となる集約化・複合化事業は1億4990万円の起債、充当率は90%で交付税措置50%。交付税措置の対象にならない除却事業は、2億7480万円の起債で、充当率90%。新庁舎と文化スポーツ複合施設の面積で案分されている。

新庁舎の構想

Q 新庁舎整備は、何階建ての計画なのか？

A 新庁舎整備課長

現時点では、一部3階建てで設計を進めている。



町発展の一翼を担った改善センター

その他の会計予算

- 令和7年度水道事業会計予算・下水道事業会計予算
- 令和6年度一般会計補正予算・水道事業会計補正予算・下水道事業会計補正予算

委員会審査結果

全員一致または賛成多数で可決すべきものと決定。

条例の改正

○道の駅たかねざわ元気あつむらの設置及び管理に関する条例改正

委員会審査結果

全員一致で可決すべきものと決定。



第430回定例会
まちづくり委
員長報告全文



くらしづくり常任委員会 審査報告

一般会計前年比22.8%増の 福祉・教育事業等の予算を審査

議会に上程された24議案のうち9議案と陳情1件が当委員会に付託され審査が行われました

令和7年度 一般会計当初予算

主な質疑

空家等対策事業の推進

Q 空家の活用支援補助や解体費補助に対する今後の見込みは？

A 地域安全課長

計画では、今年度から6年間で補助対象家屋合わせて約20棟を解消する目標を掲げている。

戸籍氏名への振り仮名付記

Q 戸籍の氏名に振り仮名をつける業務はどのように行うのか？

A 住民課長

高根沢町に本籍がある方全員に通知し、そのまま掲載する場合や届け出がない場合は1年後に振り仮名を記載する。

阿久津中学校改修費の財源

Q 阿久津中学校の改修事業の総額は23億だが、その財源は？

A 学校教育課長

国庫補助が3億円、起債が12億円、残りは町単費であり、学校施設整備基金の充当を予定している。

保育士の処遇改善

Q 教育・保育給付事業費での保育士の処遇改善で人件費が何%上がるのか？

A こどもみらい課長

国の基準で、民間の保育士は10・7%引き上がる。

その他の会計予算

○令和7年度介護保険特別会計予算

Q 介護予防・生活支援サービス事業費での配食サービス負担金や、ちよと支援隊（※）への財政支援の内容は？

※ちよと支援隊
町内在住の高齢者等のちよとした困りごとに対し、低料金で手助けを行うグループ

A 健康福祉課長

配食サービスは、令和6年3月時点で約120人、令和7年度は140人で1万3200食として予算化した。物価高騰分は町で負担し、自己負担300円を維持する予定。ちよと支援隊への財政支援は、上限が月額2万円で月額24万円の予算となっている。

- 令和7年度国民健康保険特別会計予算・後期高齢者医療特別会計予算
- 令和6年度一般会計補正予算・後期高齢者医療特別会計補正予算

陳情審査

「学校設備及び備品の整備・購入費用に関する陳情」

【陳情の趣旨】

- ・学校運営にかかる費用は、町が適切に支弁して欲しい。
- ・学校徴収金等の取扱ガイドラインを制定し、公費・私費負担の別を明確化して欲しい。
- ・学校寄付採納取扱要領を整備して欲しい。

委員会審査結果

賛成多数で不採択とすべきものと決定。



第430回定例会
くらしづくり
委員長報告全文



まちづくり常任委員会 日常調査 中間報告

新庁舎等の整備について

省エネルギー化・ランニングコストの低減を図ることなどを町に提言、議会施設の意見も変更

日常調査の項目
令和6・7年度は、次の3項目を調査することに決定しました。

- ①新庁舎等の整備について
- ②産業団地の開発について
- ③自治会の在り方について

6年度は、事業が精力的に進められている①「新庁舎等の整備」に関して調査を行い、令和5年10月に提出した新庁舎建設に向けた議会施設に関する意見について変更等すべ



町有林木材を使った塩谷町庁舎

きことについて、まとめたものを全議員で協議し、令和6年11月5日と令和7年1月30日に議長から町長に議会の考

新庁舎等の整備

【新庁舎整備に関する提言】

空調への地下熱利用など、最新の技術を研究し、省エネルギー化やランニングコストの低減を図ること。

【文化スポーツ複合施設整備に関する提言】

文化施設に備える照明や音響などの設備や控室の配置には、現在の町民ホール利用者の意見を聞き、町民の文化活

動の推進に寄与する拠点として整備すること。

【付帯施設に関する提言】

弓道場は、町内に代替施設がないため、存続させること。

【議会施設に関する意見】

議会運営に必要な施設について精査・再考し、議会施設に関する意見を変更しました。
・正・副議長室について、前回提出した意見では「それぞれに部屋があることが望ましい」としたが、「正、副議長室はこれまでどおり1室とし、床面積は、現状以上とする」とする。

・会議室について、前回提出した意見では「全員協議会が行える広さの会議室と、委員会用の会議室を配置する」としたが、「全員協議会と委員会併用の会議室を設置する」とする。

また、その会議室は、2室に分けられる仕組みや、執行部側での使用も検討すること。

・議場の設備について、導入



最新の設備を導入したさくら市議場にて担当者から説明を受ける

提言をまとめ、町長に提出しました



・会議室の録音装置は、有効利用を図るため、移動が可能なものとし、執行部が他の会議室等でも使用が可能なものとする。
・議場、会議室、議員控室、事務局室のモニターは、それぞれ必要な大きさや台数を設置することを追加、追記しました。

する「映像配信システム」を「映像システム」に、設置を希望した「インター

ネット中継設備、電子投票システム」を「電子採決システムがパッケージ化されているシステム」とする。



くらしづくり常任委員会 日常調査 中間報告

子育て支援の問題・自主防災組織の推進について調査し、町に提言

日常調査の項目
令和6・7年度は、次の3項目を調査することに決定しました。

- ①子育て支援の充実
- ②運動を通じた健康作り
- ③自主防災組織の構築

6年度は、①子育て支援について、③自主防災組織についての2項目を調査し、中間報告として提言にまとめ、町に提出しました。

子育て支援の充実

調査の内容

- (1)保育園の運営について担当職員から説明を受ける。
- (2)保育園、自治体の視察【調査にもとづく提言】

・今後も「待機児童ゼロ」を維持するため、保育士の十分な確保と処遇改善について、町から助言を行うこと。
・小規模保育園からの転園に際し、保護者の不安や負担を解消するため、連携施設の確保について、町から働きかけること。



ゆうゆうランド高根沢園見学

・医療的ケア児や発達障害児等への特別保育については、専門的な職員の配置と研修の充実を図ること。

子育て支援について

・公立保育園の1園への統合後も子育て支援センターれんげそうやファミリーサポートセンターの事業は継続していくこと。

・栃木市の「子育て支援ガイドブック」を参考に、必要なサービスや行政情報等を冊子として発行すること。



栃木市の子育て支援ガイドブック

自主防災組織の構築

調査の内容

先進的に取り組んでいる自治体（佐野市）を視察し、防災士の養成と、自主防災組織の有機的な関係づくりについて調査する。

【調査にもとづく提言】

防災士に活躍の場を

・本町では防災士資格取得の補助と共に、令和6年度は防災士養成講座を開催した。現在75名の防災士がおり、活躍が期待されると共に、その活用を促進するため、以下のことを求める。

- ①防災士の組織作り
- ②防災士のスキルアップ
- ③自治会や消防団との連携

機能する自主防災組織の構築

・災害時に自主防災組織が機能する組織となるよう、行政主導で防災士を取り込んだ組織へと再構築すること。
・自主防災組織の活動を通じて自治会加入率の向上を図ること。



提言をまとめ、町長に提出しました



くらしづくり委員会の活動内容

期 日	活動内容
令和6年7月2日	子育て支援に関する現状把握（役場 議員控室）
令和6年7月30日～31日	町内4保育園の見学 にじいろ保育園、空と大地保育園、 たから保育園、ゆうゆうランド高根沢園
令和6年10月8日	行政視察（栃木市役所、佐野市役所） 栃木市独自の子育て支援、佐野市の防災士組織化
令和7年2月21日	日常調査中間報告まとめ（役場 議員控室）

1月22日・2月21日

全員協議会
NEWS

第429回臨時会・430回定例会に先立ち、提出される議案の質疑のほか、町が進めている計画や事業について、先に実施されたパブリックコメントの結果等を含め、町執行部から概要の説明を受けました。

耐震化計画の策定

安定した水の供給は
生活インフラの生命線

災害に強く持続可能な上下水道システムの構築に向け、対策が必要となる急所施設（取水施設や浄水施設、下水処理施設等の最重要施設）や避難所、医療機関等の重要施設に接続する上下水道管路等について、上下水道一体で耐震化を推進するものです。

【水道】取水施設および光陽台・宝石台地区の重要施設に接続する排水支管を耐震化します。

【下水道】仁井田水処理センター・宝積寺アクアセンタ

1の耐震診断、補強工事を行います。

【計画期間】令和7年度から5年間とし、終了後5年ごとに見直します。



詳細はこちら



水洗化接続人口約1700人分の浄化処理機能を持つ仁井田水処理センター。補強工事で耐震性を強化

明治安田生命と協定

地域の活性化と町民

サービスの向上に期待

明治安田生命保険相互会社は、令和2年4月から「地元元気プロジェクト」を展開し、日本の一つひとつの町が元気になるため、人が「集まり」、地元が「つながり」、経済が「まわる」機会や場をつくり、地元が元気になる取り組みを推進しています。

このような背景を踏まえ、町と明治安田生命保険相互会社により綿密に連携し、より広範な分野において、双方の資源を有効活用した取り組みを協働で実施していくことで、町の活性化に向けた取り組みを進めていきます。

【連携内容の6項目】
1 健康増進
2 高齢者支援
3 子育て支援
4 地域の防災・防犯
5 産業・観光振興支援
6 その他、地域の活性化および町民サービスの向上



パブリックコメントの結果

第二期高根沢町子ども・子育て支援事業計画

1名の方から8件の意見がありました。
計画の位置づけや策定体制、施策の展開、保護者への積極的なPRなどについて、幅広い意見をいただきました。町は、これらの意見を参考に、計画を策定しました。

令和7年度予算編成

1名の方から1件の意見がありました。
町立学校（小学校6校、中学校2校）の運営に係る費用負担などに関する意見です。



パブリックコメントの詳細はこちら



計画の全文は町HPから閲覧できます



詳細はこちら

議会として

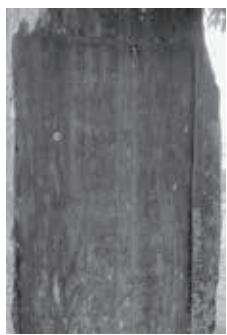
町の計画や事業は、町民の皆さんの生活に直結する重要なものです。
町政の動きをしっかりと注視し、皆さんの声とともに、より良い政策の実現を図ってまいります。

ちょっとブレイク

歴史探訪

109年前、中郷地区にあった結いの心
皆さん ご存じですか？

御即位記念碑



「御即位記念」碑の裏側



「神明宮」には、太古の若者たちの「結いの心」があった

中郷地区に、「神明宮」（安住神社兼務社）と言う神社があります。敷地の一角には「御即位記念」と書かれた碑があり、誰にも気づかれず、ひっそりと建っています。

中郷・上太田・東高谷
三青年團の熱い思い

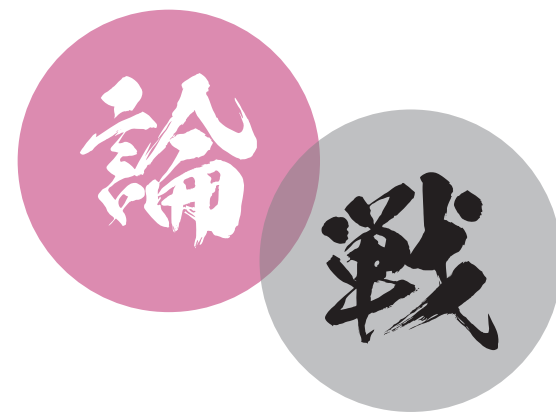
当時、太田の尋常小学校に通っていた子どもたちの通学路が、あまりにも粗悪であるため、大正天皇の即位記念事業として、地域の若者たちが「通学路の改修事業」を行ったことが書かれている内容の碑でした。
花岡在住の君島静子さんが、宇都宮ずいひつの会発行の「あけぼの」に綴っています。
※紙面の都合により、下記の文章は一部省略しました。

夫（ソレ）教育ハ

その碑文と最初に出会ったのは十年ほど前のこと。
五行川の水源から小貝川への合流地点まで、十五日かけて川に沿って歩いたことがある。北高根沢中学校の近くで「神の前橋」という名の橋が目についた。見回すと二百メートルほど離れた所に古くここぞんまりとした神社がある。名は「神明宮」。敷地の西端に高さ二メートルほどの「御即位記念」と刻した石碑があり、裏側に小さな文字が刻まれている。
「夫教育ハ一日モ」と始まって、「道路粗悪」「憂」「青年團」「起工」などの語が上の方の部分に判読できるが、半分からは厚い苔がへばりついていて読めない。最後の行には「大正五年一月」とある。

君島静子さんが解説した「御即位記念」の碑文

この日付と表側の「御即位記念」から、大正天皇の御即位に関わる内容かと推測はできるのだが、「夫教育ハ」と大仰に切り出し、「御即位」と絡めて何を謂わんとしているのか見当がつかない。
町の歴史民俗資料館を訪ね、石碑の分厚い苔を洗い流してよいか伺いをたてると、町の生涯学習課から「石碑に傷をつけないこと」を条件に許可が下りた。
大正四年一月十日の御大典は、国民の参加は勿論、近代日本の歴史上最初の、「曠古の御大典」で、各地で祝祭行事が催されたが、旧北高根沢村の中郷、上太田、東高谷三地区の青年団が行った記念事業は、「二百二十三間（約四百メートル）の通学路の改修」であった。
「夫教育ハ一日モ忽ニスヘカラス」と、子どもたちのために立ち上がったのは若い青年たちであり、支えたのは地区のリーダーや父母たちであった。碑文は、先達の心意気を今に伝えている気がする。



一般質問

町民の声を 市政に！

小池 哲也 議員 15

- ①災害非常食の備蓄と今後の展開は
- ②災害関連死認定条例整備を
- ③災害に負けないまちづくりに、防災士の役割は

澤畑 宏之 議員 16

- ①なぜこんなすばらしい町民ホールを壊すのか
- ②ICT教育が始まって4年ほどたつが、その現状は

野口 昌宏 議員 17

- ①带状疱疹ワクチンの65歳接種開始に伴う、今の50歳以上の助成の維持は
- ②高根沢高校に小・中学校と同様の給食の導入を

森 弘子 議員 18

- ①「沿道整備街路事業」の進捗状況について
- ②在宅訪問介護事業所は経営難 独自の支援を
- ③学校給食費の無償化を

横須賀忠利 議員 19

- ①集客アップで道の駅の元気UPへ！農産物生産者の意欲向上と周辺沿道利用を
- ②宝積寺駅西第二地区の共有地の状況は

※本誌では、太字の質問を要約して掲載しています。

高根沢町の議会には、キリンビールの工場跡地に医療機器メーカーのマンーの新工場が誘致できたこと、新庁舎の整備に向けて、先の段階に進んでいること、人口規模が同じ位であること、などにより興味があり、今回、定例会を傍聴させていただきました。

一般質問において、地元高校に関するものでは、隣県の大子町・城里町の事例の研究を踏まえた、そして、学校の協力をいただいたアンケートの結果を踏まえた質問であり、議員の日々の活動状況に感銘を受けました。

議会は、議員・町執行部ともに、前向きな質問・答弁であり、双方、町民のために、高根沢町をより良い方向に進めていきたい思いが伝わるような場でした。



うすい まさのり
白井 正典さん
(矢板市)

傍聴者の声

一般質問って？

「一般質問」は、町の行財政全般に関し、議員主導で政策的な論議をする場です。
質問時間は、一人につき質問、答弁、再質問を含め60分以内です。

会議録

会議録は、定例会及び臨時会の終了後、約3ヶ月後に発行しています。図書館中央館で閲覧ができます。
また、町ホームページの「会議録検索システム」からご覧になれます。



会議録検索システム

一般質問の動画 YouTube

一般質問の各議員のページにある二次元バーコード、またはYouTubeで「高根沢町議会 第430回」で検索を！
DVDは、図書館中央館で貸し出しています。

Facebookもチェック

町議会の情報を分かりやすく、タイムリーに発信しています。
ぜひ、この機会にチェックされては、いかがでしょうか。



問 災害非常食の備蓄と今後の展開は

答 【町長】「新たな備蓄食料の考え方」を
令和7年度にとりまとめる

小池 哲也 議員



一般質問の
動画はこちら！

美味しい非常食の備蓄を

Q 災害時の非常食は、栄養価の観点からはもとより、乳幼児や高齢者にとっても食べやすく、美味しく食べられる非常食を備蓄する取り組みも見受けられる。本町の備蓄非常食の種類や量の状況は？また、今後どのように取り組んでいくのか？

A 町長

本町では、乾パン、アルファ

問 災害関連死認定条例整備を

答 【町長】条例改正の準備開始

条例で審査会の設置を

Q 近年の災害では「直接死」より「関連死」が上回っている状況も発生している。関連死を認定する審査会の設置は条例で定める必要があるのか、万一の事態を想定し、本町においても条例を制定するべきでは？

A 町長

災害関連死は、過去の事例から様々な要因が想定され、その判断には専門的な知見が必要とされる。認定申請に応じて、速やかに審査会を招集し、調査・審議が行えるよう、令和7年度中の条例改正に向け、準備を進める。

問 災害に負けないまちづくりに、

答 【町長】地域防災リーダーに

防災士の役割は

士とどのような連携をし、何を願いしようと考えているのか？

A 町長

昨年度まで32名の防災士がいたが、養成講座により43名の防災士が誕生した。地域防災リーダーとして、自治会や消防団、学校など、防災に関与する組織と円滑に連携し活躍してもらうとともに、これらの組織の間に入り、人と人を繋ぐ役割を担ってもらいたい。

防災士同士の顔が見える関係性を築いてもらうため、防災士が気軽に意見交換や情報共有を図る機会を定期的に設け、持てる知識を十分に発揮し、地域防災力の向上に貢献してもらえ環境づくりを進める。



防災士の資格取得に向け、AED操作を学ぶ養成講座受講生

防災士の力がカギ

Q 災害に負けないまちづくりは、防災士の力がカギになる。昨年12月に町改善センターで高根沢町防災士養成講座が開催され、約50人の町民がこの講座を受講し、数多くの防災士が新たに誕生した。防災士に力を発揮してもらうために、町では、防災

士とどのような連携をし、何を願いしようと考えているのか？



問 なぜ、こんなすばらしい町民ホールを壊すのか

答 【町長】高根沢町新庁舎整備検討委員会からの答申があるから

澤畑 宏之 議員

一般質問の
動画はこちら！



さようなら、ありがとう
町民ホール

Q すばらしい町民ホール
を取り壊し、文化スポ
ーツ複合施設とする理由は？

A 町長

令和3年度、「高根沢町新庁舎整備検討委員会」からの答申において、「新庁舎も含めた施設同士の複合化を検討すること」と意見が付され、令和4年度、町議会からも「公共施設の再編についても、併せて検討すること」との提言があった。

さらに、令和5年度、「高根沢町新庁舎整備に係る町民広場内公共施設のあり方検討委員会」では、「複合化に係る検討を進めること」との中間答申があった。

これらを踏まえ、町は令和5年11月、町民ホールと農業者トレーニングセンター、農村改善センターを統合した複合施設の建設について検討を進めるという方針を決定し、令和6年3月、それら施設を集約、複合化した新たな施設

として整備する「高根沢文化・スポーツ複合施設整備基本計画」を策定した。

新たな複合施設の設備は

Q 町民ホールの解体に伴う費用や舞台装置等の活用は？

A 町長

今後、工事の発注を予定している中で、具体的な費用については発表を控えたい。

問 ICT教育が始まって4年ほど

たつが、その現状は

答 【教育長】授業において効果的に活用されている

授業とICT教育

Q 本町におけるICT教育はどのように行われているか？

A 教育長

児童生徒一人一台のタブレットパソコンを導入後は、授業時の「デジタル教科書」が

グランドピアノについては、文化・スポーツ複合施設に移設する予定としているため、宝積寺タウンセンターを一時保管場所とする。



矢板市の複合施設の内観

家庭での活用状況は

Q タブレットによる家庭学習への効果は？

A 教育長

家庭に持ち帰った活用も進んでいる。例えば北小学校では「GOODieクラスルーム」という機能を使って、家庭との連絡に活用している。他の小学校でも、使用時間やルールを明確にするなど各家庭と共通理解を図り、学習アプリを家庭で活用している。

不登校対応は

Q 不登校児童生徒の活用状況は？

A 教育長

不登校児童生徒の多様な特性や家庭環境などに合わせ、それぞれの状況に応じた支援の一つとして、タブレットPCの活用を進めている。

学校とのつながりを保つため、その日の出来事や連絡について、担任がタブレットPCを通じてメッセージを送った事例がある。

野口 昌宏 議員

一般質問の
動画はこちら！



問 带状疱疹ワクチンの65歳接種開始に伴う、今の50歳以上の助成の維持は

答 【町長】現在の助成は廃止の方向だが、5年間の経過措置を設ける

令和6年度の带状疱疹ワクチン接種の助成実績は

Q 今年度から50歳以上を対象に、ワクチン接種費用への半額助成が実施されているが、その助成状況は？

A 町長

令和6年12月末時点において、申込者は387人で、内訳は生ワクチン（1回接種）47人で、不活化ワクチン（2回接種）340人のうち、2回接種完了が205人、1回のみ完了が39人、未接種が96人となっている。

助成実績は、両ワクチン合わせて46万7千7800円。申込者の年齢は50～64歳の方が130人、65歳以上の方が257人で、年齢人口比では、それぞれ、2.3%、3.3%となっている。

ワクチン助成実績	
接種申込者	387人
50～64歳	130人 2.3%*
65歳以上	257人 3.3%*

*は年齢人口比

現行の接種代金の助成は継続できるのか

Q 来年度から65歳を対象に国の定期接種が始まるが、現状の50歳以上の方への接種代金の助成は今後どうなるのか？

A 町長

今回「定期接種の対象年齢は65歳」という国の知見が示されたことで、町としても今後は50歳以上の接種の助成は廃止の方向とし、65歳での定期接種予防に集約をはかつていくことが適当と考える。

しかし、現状では早期接種希望者が相当数おられるものと推測されることから、「本年度申請し、まだ接種が完了していない方」への対応など、制度運用上の課題もあることから、町としては国と同じ「5年間」の経過措置を設け、50歳以上の方への任意予防接種への助成を継続することとする。



問 高根沢高校に小・中学校と

同様の給食の導入を

答 【町長】導入に向けて具体的な

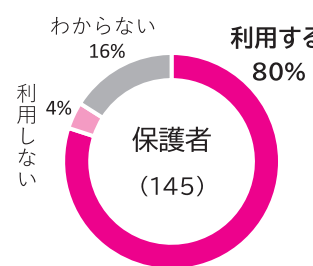
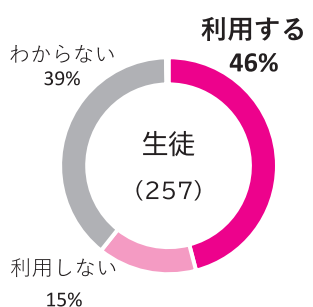
な検討を始めたい

高根沢高校の生徒に学校給食を

Q 「保護者に対する子育て支援や「生徒の学校生活支援」を目的として、他県ではすでに学校給食を高校に提供している例があり、生徒や保護者から高い評価を得ているとの報告がある。

これを受けて、高根沢高校の先生方のご理解のもとに、「昼食に関するアンケート調査を行ったところ、小中学校と同様の学校給食が導入された場合、「利用する」と回答した生徒は

学校給食が導入されたら



地域が高校を支えるという意味からも、この事業は必要ではないか？

A 町長

学校給食事業の導入は、少子化が進行する中、入学希望者確保の観点から、特色ある高校としてのPRに寄与するものと考えられる。

町の費用負担、給食費の価格設定等を精査し、実施の可能性について検討を始めたい。



問 集客アップで道の駅の元気UPへ！ 農産物生産者の意欲向上と周辺沿道利用を 答 【町長】産地交付金の対象検討の調査・検討を進め また、道端等の直売に対し支援を行う



一般質問の
動画はこちら！

横須賀忠利 議員



南進できるか（元気あつぷむら西側T字路）

A 町長

町道525号線を南進させ
県道杉山・石末線に接続させ
ることは、南からの往来がス
ムーズになり、元気あつぷむ

Q 元気あつぷむらの集客
アップに町道525号
線の南進開通と沿道での農産
物販売促進を図る考えは？
また、元気あつぷむらの運
営体制が新たなことから、
園芸作物振興として、生産者
部会（町内5人以上）に満た
ない生産者への助成金交付を
してはどうか？

元気あつぷむらを
核とした整備を

らへの集客効果にもつながる
ことが期待される。
現在、舗装修繕している桑
窪地区の工事を完了させたう
えで、財政状況を踏まえなが
ら進めていきたい。
沿道での農産物販売促進で
は、周辺農地が農業振興地域
あり、農業施設用地として土
地利用が可能であるため、生
産者等が自らの農地を活用し、
直売所を開業する場合は、農
地利用計画の用途区分変更に
より、問題なく開業手続きを
進められる状況にあり、町は
必要な支援を行っていく。
生産者部会に満たない生
産者への助成金は、「町園芸作
物推進支援事業」を平成30年
度に見直し、生産品目の制限
を撤廃し、現在は生産組織を
持たない個人農家でも支援が
受けられる制度である。
今後は、現状の「産地交付
金」について、個人や小規模
の組織であっても経営戦略を
持った生産者を対象とする考
えがあることから、対象品目
以外の生産品目や規模等の調
査・研究を進めていく。

A 町長

第二地区には56名の共有
地が点在し、その一部は、都
市計画道路整備予定地に縦横
断しており、当該共有地が整
理されないと道路や下水道の
整備が進まず、事業の進捗に
大きな影響を及ぼす。
そこで、令和3年2月22日



都市計画道路整備予定地の一部

現在、権
利者の同意
を得るため
の整理を行
っている。
共有地は
20筆で、私
道や更地、
一部で工作
物などが見
受けられる
状態である。
に、団体役員3名と都市整備
課で共有地整理に係る打ち合
わせを行った。
記録には、代表者氏名の記
載はなく、既存の道水路工作
物についての協議はなかった。
町は整備を進めるにあたり、
都市計画道路と合わせて雨
水・下水の整備が出来れば住
環境が整い、共有地の公益性
が高いと判断し、寄付しても
らいたい旨を説明した。

事業整備の前進を

Q

宝積寺駅西第二地区整
備事業を実施するうえ
で、共有地56名の整理が必
要と考えるが？
また、町が共有地整理を行
った理由は？
さらに、道水路や工作物に
ついて、令和3年2月22日に
協議された内容と出席された
役員の人数、理事長名および
現在の状態は？

問 宝積寺駅西第二地区の
共有地の状況は

答 【町長】共有地が整理されないと
事業の進捗に影響を及ぼす

問 在宅訪問介護事業所は経営難

独自の支援を

答 【町長】県や県町村会と協議しながら対応

森 弘子 議員



一般質問の
動画はこちら！



介護報酬の削減に
町独自の支援を

Q 新潟県村上市は、国の
介護報酬引き下げによ
る減収分を、昨年4月の改定
時にさかのぼって独自に補助
することを決めた。また、ガ
ソリン代等の高騰が事業を圧
迫していることをカバーする
ため、車1台につき月300
0円を支給。支援策は次期介
護報酬改定までの3年間の措
置で、介護給付準備基金を取
り崩して、令和7年3月から
実施される。

本町も、介護給付準備基金
（※）を取り崩して、訪問介
護事業所に支援を行ってほ
うか？
※本町の介護給付準備基金は、令
和6年度末見込額3億969万
2000円。

A 町長

この課題については、本町
だけでなく、全国の多くの自
治体にとって共通する課題と
考えている。本年度は、昨年
11月20日に開催された全国

町村長大会において、「介護従
事者の養成や処遇改善」、「サ
ービス提供事業所への新たな
支援策」等の事項を決議・要
望したところである。
また、「物価高騰対策」は県
において、国予算を活用し、
社会福祉施設等の物価高騰対
策を支援する事業を実施する
議案等が提出されているので、
決定されれば、町として財政
支援を活用いた
だけるよう、事
業所への周知を
図っていく。



社会福祉協議会はどこへ

Q 社会福祉協議会は、地
域の多様な福祉ニ
ズに応えるため、行政と一体
となつて活動している団体で
あるが、新庁舎整備において、
設置場所をどのように検討し
ているのか？

A 町長

文化・スポーツ複合施設内
に設置することで進めている。

問 学校給食費の無償化を

答 【教育長】令和7年度も
減免措置を講じていく

給食費完全無償化へ

Q 福田富一県知事は、就
任記者会見で「学校給
食費の無償化」について、県
全体で完全実施すると年間
約80億円が必要であること
から、各市町が連帯して取り
組むことが前提であるとし、
各市町と県とで合意できる仕
組みを探っていくとしている。
学校給食費の無償化につい
て、今後、町はどのように考
えていくのか？

A 教育長

「令和7年度町政運営基本方
針並びに予算編成について」
町長の所信表明で、学校給食
費については保護者の経済的
負担を軽減するため、今後も
減免措置を講じていくとして
いる。なお、令和7年度の学
校給食費の減免額は、重点支



3月7日の献立は、お祝いデザート
も付いた中学3年生にとって最後
の学校給食

高根沢ってどんな町？

ようこそ議場へ

たかこう生と議員との

カフェ・ド・ギカイ



町の良い所

自然が豊かな

中村絢香さん



高根沢町は、森に囲まれていて空気が澄み、四季折々の変化が感じられ、また、御料牧場に天皇陛下が訪問されているのを見て、自然豊かだと思いました。

農業に適している

小泉凌さん



町では、田んぼなどで牛糞などを使っているため、土壌

議員から

に栄養がいきたり、質の良い米や野菜が採れ、また、平野のため、光を遮るものがあり、作物の成長に良く農業に適していると思います。

高根沢町は、森に囲まれていて空気が澄み、四季折々の変化が感じられ、また、御料牧場に天皇陛下が訪問されているのを見て、自然豊かだと思いました。

通学・通勤に便利

佐藤愛純さん



学校付近を歩いていると、挨拶してくれる方がいて、とてもいい気持ちになり、挨拶の大切さを知りました。

議員から

本町は宇都宮に近く、通学

家賃が安い

岡将人さん



私は、家賃が安いと感じます。理由は、友人に聞いたり、自分でも調べ、家族にも聞いて、高根沢町は家賃が安いことが分かりました。

挨拶が気持ちいい

福島そらさん



学校付近を歩いていると、挨拶してくれる方がいて、とてもいい気持ちになり、挨拶の大切さを知りました。

議員から

本町は宇都宮に近く、通学

・通勤に便利です。また、近隣市町への買い物も利便性があります。

家賃が安いのは、本町は40%が借家で、県内でも一番高い借家率になっています。また、近所の人との挨拶ですが、本町の住民は素朴感があって、親しみやすく、住みやすい地域となっています。

元気あつぷむらの利用

山井菜緒さん



元気あつぷむらを利用したことはありませんが、友人や利用者から広々とした露天風呂がある、自然に囲まれてキャンプができるなどの良い点があると教えてもらいました。

議員から

元気あつぷむらは、子ども連れのファミリー層が多いと思いますが、中学生・高校生は少ないように感じます。

町の足りない所

西と東の便利さが違う

石澤寛さん



町の西と東でくらしの便利さが違うと感じます。西側は宝積寺駅や飲食店、グリーンパークなどがあるが、東側はそれらが少ないと感じます。東側の交通の便を充実させ、遊ぶところを増やすことが、暮らしの便利さの違いの解消につながると思います。

議員から

駅周辺や光陽台・宝石台といった市街化区域では、住宅

町の良い所

自然が豊かな

中村絢香さん



高根沢町は、森に囲まれていて空気が澄み、四季折々の変化が感じられ、また、御料牧場に天皇陛下が訪問されているのを見て、自然豊かだと思いました。

農業に適している

小泉凌さん



町では、田んぼなどで牛糞などを使っているため、土壌

議員から

に栄養がいきたり、質の良い米や野菜が採れ、また、平野のため、光を遮るものがあり、作物の成長に良く農業に適していると思います。

高根沢町は、森に囲まれていて空気が澄み、四季折々の変化が感じられ、また、御料牧場に天皇陛下が訪問されているのを見て、自然豊かだと思いました。

通学・通勤に便利

佐藤愛純さん



学校付近を歩いていると、挨拶してくれる方がいて、とてもいい気持ちになり、挨拶の大切さを知りました。

議員から

本町は宇都宮に近く、通学

に、よく電車で見かける観光客の外国人が喜ぶような施設、例えば、足湯、書道体験、学校給食が食べられる食堂は、外国人にも人気があるので、烏山線の沿線に作ってみてはどうかと考えます。

議員から



観光スポットと娯楽施設

加藤小柚姫さん



JRは利益が出ないと会社を運営できないため、乗車人数が少ないと電車の本数がどんどん減ってしまいます。ですから、烏山の人たちも烏山線を存続させようと乗車促進運動を展開しています。乗車人数が増えれば、本数も増えるので、皆さんも、大いに烏山線を利用していただくよう、ご協力よろしくをお願いします。

イベントのコラボを

手塚瑛美さん



元気あつぷむらやグリーンパークがありますが、それぞ

議員から

グリーンパークの脇を通る国道4号は、交通量が相当多く、数年後、国道408号と結ばれます。さらに交通量が増えると予想されるため、そこに交流拠点などを作るといいう構想もあり、町民の皆さん

の意見を聴きながら進めていきたいと思っています。

景観については、本町は自然豊かでコンパクトな町ですので、宇都宮市の良いところを参考にし、若者の皆さんの意見を聴きながら、考えていきたいと思っています。

遊ぶ施設が少ない

やまなかゆうらい
山中優来さん



お金を使って遊ぶ施設が少なく、例えばカラオケ店などが閉業してしまった。場所も分かりにくい場所にあったので、見やすい所にあった方が良く、その他、本屋やゲームセンターなどもあると良いと思います。

議員から



本町は、宇都宮市やさくら市と隣接しているため、町外の店舗に行ってしまう人が多いと思います。民間業者の店

舗設置は、営業利益にかかってくるため、難しい問題です。

町としては、人口を増やしていくほかは無いと思っています。

街灯が少なく危険

すずきさな
鈴木咲奈さん



街灯が少ないと思います。運転者が歩行者や自転車に気が付かずに危ないと感じます。また、高根沢高校の近くに駅があるのにもかかわらず街灯が少ないと感じています。

議員から

かつて仁井田駅周辺は、各商店に街灯を付けていましたが、お店が減り街灯も少なくなっています。昨年からLED化し、頑張っています。高根沢高校の周辺の街灯については、今後の課題として考えていきたいと思っています。

テーマ2

将来住みたい街はどんな街？（意見は要約しています）

たかこう生の意見

- 電車の本数が多く、交通のアクセスが良いところ
- 生活に必要なものが不自由なく買える商業施設などが整っている街
- 子育てがしやすい街
- 子どもの身体的成長を助けるため、公園や遊ぶ場所がある方が良い
- さくら市と宇都宮市を足して2で割ったような、人と自然がほどほどにある街
- 街灯が多くて夜道でも明るく、安心、安全に帰宅できるところ
- 安心、安全で、精神的ストレスの少ない街（リスクがない方法での発展は、将来的に希望が持て、安心できる）
- 生活をしているときのストレスが少ない街（近所の人と関わる機会が多いことで、助け合うことができ、交友関係が築かれ、ご近所トラブルが減ったりし、日々のストレス軽減や解消につながる）

議員の意見

- 地域に生活する方の環境や生活基盤をどう整えていくか、「ここに住んでもいいな」と思ってもらえることが大事
- 人口が多ければ繁栄するが、若い方が首都圏に出ていくと地元に戻らない現象が起き、企業誘致も必要かと思う
- 医療費の無償化などの子どもへの支援、また小中学校の登下校の支援は、住民の皆さんの協力があり、誇りに思う
- 公園は、多くの方が憩える場として必要と考える。また、流行のスポーツなど、若者が楽しめる施設を作っても良いのではと思う
- 宝積寺地区と仁井田地区の住宅街のほか、半分の面積は農地で、それで自然環境も守られていると思う
- 安心して暮らせる街は重要な課題。本町も防犯対策や子ども、高齢者を地域で見守る環境づくり、事故を減らす交通安全対策に取り組んでいる



カフェ・ド・ギカイを終えて

昨年に引き続きたかこう生との2度目の開催でした。

まちづくりには、施設や道路、ライフラインの整備などのハード面と、安全・安心といったソフト面の両方の視点が大切だと思います。

皆さんからはその両面の意見を聞くことができ、限られた時間の中で、とても貴重な意見交換となりました。

表紙について



高根沢高校美術部の生徒さんに描いていただきました。高根沢高校は、これまでにも町と連携し、「高根沢焼ちゃんぽん」の開発やPR活動などにご協力いただいています。また、町主催の各種イベント等にボランティアとしても積極的に参加いただくなど、まちづくりの大きな力になっています。

今回、高根沢高校生徒との2度目の「カフェ・ド・ギカイ」開催ということもあり、表紙作成にあたり、美術部さんにご協力いただきました。高校生の感性、さすがです。これまで写真ばかりに捉われていた表紙ですが、柔軟な発想を見習いたいものです。ありがとうございました。（編集委員）



詳細全文はこちら



在宅福祉ネット関係者とのカフェ・ド・ギカイからの提言に対する町の回答

「在宅福祉の現状」「今後の課題」をテーマに、昨年10月23日に行われたカフェ・ド・ギカイ。そこで出された意見を議会でもまとめ、12月25日に町長に提言・要望として提出し、その回答が1月29日に届きました。

日々、多様な福祉活動にご尽力されている関係者の方たちにとって、直面している課題解決の糸口につながるでしょうか。



前171号(1/20発行) P14・15に記事掲載

提言1

分野を超えた相談に対応できる専門的人材を確保し、相談窓口の強化を図ること（要旨）

現在も「地域支え合いセンターまるっと」の包括化推進員、「障害者地域生活相談支援事業所」、「障害児者期間相談支援センター」の相談支援専門員等、関係事業者と連携し、支援を必要とする人から相談を受け、人員・施設等限られた地域の社会資源の中で、個別の事情やプランに応じてサービス提供しています。

引き続き、関係事業者の協力を得ながら、専門性の高い人材の確保に向け取り組むとともに、「障害者自立支援協議会」や「在宅医療・介護多職種連携会議」等を活用しながら、関係者間の連携をさらに深めていくことで、相談窓口の強化を図っていきます。

回答

議会の見

回答では引き続き強化を図っているが、具体的な対策を定めて取り組むことを求めている。

提言2

地域生活支援拠点の早期整備に向けて、積極的に取り組むこと（要旨）



町内あるいは塩谷圏域を想定した整備の実現可能性について、関係事業者との協議・検討を重ねてきましたが、「専門性の高い人材」や「事業を実施する施設」といった地域の社会資源が不足していることから、現在も整備には至っていない状況にあります。

しかしながら、令和5年度末から本年度にかけては、障害者グループホームが町内に2か所新設されるなど、民間事業者の参入という環境変化が表れてきましたので、これを契機とし、令和8年度までの第7期障害福祉計画期間内に、関係事業者の役割分担を調整しながら、拠点の担うべき機能のいくつかについて、サービス提供を開始したいと考えています。

回答

議会の見

令和8年度までに拠点の担うべきサービスの一部を提供しようとする姿勢は評価できる。より多くのサービスが提供されることを期待するとともに、拠点整備についても引き続き取り組むことを求めている。



おがわ ともや
小川 智也 さん (石末)
趣味：釣り、ゴルフ

広報委員の 突撃インタビュー あなたの声を 町政に

**情熱と挑戦！
農業に魅力を感じて**

ジムのトレーナーから9年前に農業へ転職。
家族思いで、双子の娘さんの時間を大切にしながらも、農業に情熱を傾け挑戦し続ける小川智也さん。
一生懸命にアスパラガス栽培をしているかたわら、消防団やPTA活動もしている小川さんに話を伺いました。



収穫が楽しみ

家族愛から

Q 農業を始めたきっかけは？

A 県農業振興事務所の方に農業の話を伺っているうちに興味を持ちました。自宅で仕事ができることは、子育てにも良いから。就農するにあたりアスパラ、いちご、ナス、ネギ、花の栽培研修を2年間受けました。
アスパラを選択した理由は、収益性があり、家族だけでもできるからです。

自然環境との戦い

Q 苦労しているところは？

A 常に仕事があるので、休みが取りにくいことと、ハウス栽培のため、強風と積雪の対応に苦労しています。

子育てと同じ

Q やりがいや魅力は？

A お客様からの美味しいとの声が素直に嬉しい。
魅力は子育てと同じで、手をかけた分、応えてくれるところ。そして、ゴールがないところ。

さらに、地元とのつながりが増えましたね。

様々な挑戦

Q 今後の展開は？

A 2年前から、猛暑の高温対策として草との共生によるアスパラの自然栽培を始めました。化学肥料を使わず、保湿度もあるため、エグ味のな

い本来の味が出ます。

昨年秋にはレタスを、今年3月からは枝豆栽培も始め、米作りにも挑戦したい。

アスパラの栽培面積を増やし、観光農園にも挑戦したい。

また、アスパラを粉に加工することで、ジェラートやポタージュ、お茶を作りたい。

さらに、販路拡大のために豊洲市場で法被を着て売り込みたい。



草との共生でアスパラガスがさらに美味しく

たかねピアの復活を

Q 町に望むことは？

A パイプハウスへの補助上限額を上げて欲しい。

また、老朽化が著しい給食センターを早く整備し、新し

くして欲しい。

子どもたちが、ふるさと高根沢を愛するためにも「たかねピア夏祭り」を復活して欲しい。その復活のために自分も汗を流したい。

取材を終えて

本町の基幹産業である農業の持続可能な発展には、小川さんのような若手農業者の力が必要不可欠です。

少しでも新規参入しやすいようにするため、様々な環境の整備をしていく必要があると思いました。

編集後記

たかこう生と議員とのカフェ・ド・ギカイの特集はいかがでしたか。

議会だよりへのご意見ご感想など、皆さまの声を事務局にお届けください。



マチイロHP



トチギ
イーブックスHP

